



BE THE INSPIRATION
インスピレーションになろう

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

2018-19年度

ガバナー月信 6月号

Vol.12



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2018-19年度
ガバナー月信 6月号 Vol.12

CONTENTS

ガバナーメッセージ ロータリー親睦活動月間に寄せて	1
2019年 国際ロータリー規定審議会報告会	2
ガバナー補佐を終えるにあたって	4
我がクラブ紹介	5
2019-20年度のための地区研修・協議会 概要報告	8
IM第4組 フレッシュロータリアン研修交流会を終えて	9
IM第3組 フレッシュロータリアン研修交流会を終えて	10
IM第6組 ロータリーデー 報告	11
IM第6組 フレッシュロータリアン研修交流会を終えて	12
2019学年度 米山奨学生オリエンテーション 報告	13
春のRYLAセミナー 報告	14
意義ある奉仕賞 受賞クラブ	16
ローターアクト活動報告	17
My ROTARY 登録率	19
米山奨学委員会／ロータリー財団	20
ロータリー財団 寄付状況	22
米山奨学会 寄付状況	24
2019年4月度 会員数・出席報告	26
コーディネーターニュース	27
ハイライトよねやま	28
敬弔・お知らせ	30



ロータリー親睦活動月間によせて

国際ロータリー 第2660地区
ガバナー

山本 博史

(大阪南RC)

6月は「ロータリー親睦活動月間」で、親睦活動を推進するよう奨励されています。親睦活動の目的は、共通の関心を持つ人々が友情や親睦を深めることです。親睦活動グループは、活動内容やロータリー一般について関心を高める為、親睦活動の日を設けたり、会員に情報を伝え、活動を推進する為のウェブサイトを経営するよう奨励されています。

また、その活動は宗教的な信条や政治問題、又は他の団体を推進する目的に利用してはならない事とされています。日本全体的で活動しているグループは、ヨット、野球、ゴルフ、囲碁、切手収集、ランニング、フィットネスなど約80グループあり、日本国内のみならず世界的な規模で活動しています。

当地区内でも、ゴルフ、野球、囲碁、麻雀、歌唱、コーラス、グルメ、観劇、歌舞伎、文楽、能楽、茶道、俳句、川柳、絵画、ラグビー等々、各クラブで実に多様な活動が行われています。クラブ内の活動のみならず野球は13クラブ程のチームが地区トーナメント、交流試合など、継続的に開催されていますし、ゴルフ同好会は61クラブにあり、地区全体のコンペ（大輪会）、地区内有志クラブのコンペ、他クラブとの対抗戦も盛んであります。

また、コーラス同好会として、他クラブと合同で地域のイベントに参加したり、クラブの歌唱隊や和太鼓が老人施設を慰問したり、同行の士が共に社会奉仕活動をされているクラブもあります。

このような親睦活動は、ロータリーの楽しさであり、活力、友情の源泉となります。1907年から1913年にわたって続けられた親睦か、奉仕かをめぐる激しい論戦の中で「ロータリーは親睦と奉仕の調和の中に宿る」という言葉通り、親睦を大切にし、しかし親睦のみを最大、最終の目的とせず親睦を通じ、友情と信頼を深め、自身を成長させ、ロータリーの絆を深め、奉仕活動の更なる広がりやクラブの活性化につながればと心より願う次第です。

2019年 国際ロータリー規定審議会報告会

2019年度規定審議会地区代表議員
パストガバナー

立野 純三
(大阪RC)

ロータリーの立法機関として、3年に一度、開催されている国際ロータリー規定審議会が、4月14日(日)～18日(木)の5日間、Hyatt Regency Chicagoにて開催されました。2660地区代表議員として、規定審議会にて何が規定されたのか、地区内の各ロータリークラブ、またそれぞれのロータリアンとしてどのように対応するべきなのか、を考えて頂くため、規定審議会報告会を5月18日(土)に大阪YMCA会館にて開催しました。

●上程された制定案概要

今年の審議会に対して世界各地から申請された制定案は、2017年12月末で締め切られ、180数件に上りましたが、国際ロータリー定款細則委員会が審査を行い、瑕疵のある制定案を削除し、同じような趣旨の制定案を共同提案の形でまとめる作業を行い、2018年12月末までに提出されたRI理事会からの制定案を加え、最終的に117件の制定案とRI見解表明案が上程されました。

最終的に審議会に上程された制定案は、共同提案を含む16の国とRI理事会から提出され、修正案を含め採択された制定案は47件、全体の40.2%となりました。日本からは国別でみると最も多い25件の制定案が上程されましたが、採択された制定案は6件で、採択率24.0%となり、些か低調な結果となりました。日本からの提案は「ロータリーの目的」「職業奉仕」「中核的価値観」といった理念に対する提案が多く、提案者が思うほど、文書の修正や追加の必要性が理解されませんでした。現状の記載内容を変えるまでもないと世界中の代表議員には思われたものと考えます。

RI理事会の上程案が27件あり、またRI理事会の意を受けて、米国やオーストラリアから提案されている制定案が相当数見受けられました。この内、修正案を含め22件、81.5%が採択され、RI理事会決定の追認といった面が強く打ち出された審議会であったように感じます。国際ロータリーの会員はロータリークラブであることからして、クラブからのポジティブな提案が多く出されることが望まれると強く意識するものです。

●採択された制定案の中で今後のクラブ運営に影響するもの

①欠席のメイクアップ規定を改正する件(賛成286 反対217)

例会欠席のメイクアップは、欠席した例会の前後14日間に行うものと規定されていますが、2019年7月以降は同一年度内、即ち翌6月30日までのメイクアップに変更することが採択されました。メイクアップ規定はクラブ裁量が認められます。例会に出席することで親睦を深め、ロータリアンとして奉仕活動を行う事に繋がるとの考えから、例会出席を軽んじることになりかねない、同一年度内のメイクアップでなく、現行の前後14日間のメイクアップを地区は推奨します。この場合は、クラブ総会又は理事会の決定を受けて、クラブ細則に欠席した例会の前後14日間メイクアップ規定を記載する必要があります。

②クラブ年次総会で予算と年次報告の発表を求める件(賛成408 反対102)

多くのクラブにて12月に年次総会を開催し、次年度クラブ役員及び会長ノミニーの選出を行っていますが、役員選出以外に、当該年度予算の中間報告及び前年度決算報告を、年次総会で行う事が義務づけられました。

③クラブの会員身分に関する規定を改正する件(賛成320 反対250)

ロータリーと政治は一線を画するべきとの考えから、選挙で選ばれた議員や首長はロータリアンには成れないが、選挙で選ばれる前にロータリアンであった場合は、選挙以前の職業分類の下、ロータリンとして活動を行うことを妨げるものではないとするのが現行規定ですが、これを改定して、「首長」及び「議員」としての職業分類でロータリアンとして入会することが出来ます。ロータリーの公共イメージ向上には、積極的に首長の入会を認めるべきとの考え方が主流になりつつあります。

④クラブの構成を改正し職業分類の制限を廃止する件（賛成305 反対204）

同一職業分類の会員を5名以下又は全会員の10%以下とする規定が撤廃されます。但し多様性を推進する均衡のとれた会員構成であるべきという文書を入れることで、同一職業に偏らない会員構成をクラブは行うべきと規定するものです。

⑤RACがRI加盟する件（賛成381 反対134）

ローターアクトクラブが国際ロータリーの会員になることが最終的に承認されました。この案件はRI理事会上程の制定案で、当初は「ローターアクトクラブが国際ロータリーの会員になることが出来る」といったものでした。つまり、RIに加盟するRACと加盟しないRACが出来るというものでしたが、修正案が出され、全てのRACがRI加盟するように変更されました。提唱クラブを通じた間接的加盟が望ましいとの意見や、人頭分担金支払いをRACが行う事になるのか？或いはロータリー財団への寄付や補助金利用はどうなるのか？といった質問に対しては、現時点では何も結論は出ていない、この制定案が通れば、然るべき検討が行われるといった回答で、最初は僅差で否決されました。因みにこの制定案はRI定款の改定であるため、2/3超の賛成が必要ですが、諦めきれないRI理事会並びにバリー・ラシンRI会長は、再審議を行う事を規定審議会委員会に働きかけ、最終日に再度議論が行われました。ロータリーが公共イメージ向上に資する奉仕活動を行っていく上で、ローターアクトクラブがRI加盟し、その存在を一段上のものとする事が、ロータリーの今後の活動に資するといったバリー・ラシンRI会長のプレゼンテーションが多く代表議員の投票行動を変え、最終的には可決されました。人頭分担金についてはRI理事会が決定するとなっており、当面は人頭分担金の支払いを求められるものではないと思われますが、この機会にRAC提唱クラブはRACが自立出来るように、指導していく必要があります。

⑥人頭分担金を増額する件（賛成333 反対174）

人頭分担金に対する提案は数件、上程されましたが、最終的にはRI理事会提案が採択されました。現行は半期34ドルで年間68ドルを支払っていますが、20-21年度 69ドル、21-22年度 70ドル、22-23年度 71ドルへ増額することとなりました。

●最後に

代表議員として国際ロータリー 2019年規程審議会に参加させて頂き、今RIが考え進んで行く方向を肌で感じ、RIの中で新興国の力が台頭してきている現状を知る機会を与えて貰えたことに、改めて感謝をしております。今後、当地区それぞれのロータリークラブは「公共イメージを高めていく」「ITを活用したクラブ運営を進める」など、やらなければならないことは多くあります。

ただ、規定審議会に出席して、地区として制定案、決議案を提案する必要があるのではないかと感じました。なぜなら、日頃、RIに対して疑問に思っていることなど、意見を言える場は、唯一規定審議会であり、また、意見をぶつけていかなければ、RIは我々地区が「ロータリーはこうあるべきだ」と考えている方向と全く違った方向へ進んで行くのではないかと危惧しています。

ガバナー補佐を終えるに当たって

IM第6組
ガバナー補佐

福田 忠博
(大阪中之島RC)



早いものでガバナー補佐の役目も残すところ1月余りとなりました。

ガバナー補佐として訪問の折には、各クラブとも親愛と友情の念をもってお迎え頂きました。また、当地域に関するガバナーの方針について、真摯に実行する意欲をIM6組のすべてのクラブが持っていることも感じました。

R1会長のテーマ「インスピレーションになろう」を実践する方法の一つとして山本Gが提唱したものにロータリー財団、米山奨学金及びポリオ撲滅への協力として地区が定める金額についても大半のクラブが達成しています。ロータリー賞の受賞を目指すについても前期の報告では多くのクラブが受賞に消極的でありましたが後期4月初旬の広報・情報・公共イメージ向上委員会のロータリー賞申請のための説明会後は飛躍的に受賞を目指すクラブが増加しています。

一方、ロータリー活動の中で難しいといわれているローターアクトクラブの提唱を2クラブが行い、また、出席率100%を目指すクラブがあり、これを達成しようとしているクラブがひとつあります。

会員基盤の増強について、11クラブのうち、増加の無いクラブは少なく、殆どのクラブで増加があり、中には5名を超えるクラブも散見され、全体として期末には減少の無いように頑張っています。

過去3回の会長幹事会(六輪会)では、主として各クラブの活動の状況やその成果及びIM6組内での親睦を中心に運営を行ってきましたが、最終会となる6月19日は、新旧合同会長幹事会を行い、そこでメイクアップがロータリー活動に与える効果、例えば、他クラブ会員との友情の促進、これに伴う退会防止等を議論しその結果を次年度の会長幹事に託すつもりでいます。

最後に各クラブともに地区の方針に従って努力を払ってくださったことに感謝しています。

我がクラブ紹介

大阪天満橋RC 会長 高田 肇

今年度の当クラブの活動テーマは「輪と和」です。

RCの語源の如く、輪はどこが欠けても繋がりません。また1つが後ろに下がっても綺麗な輪ができません。そして和は、平和、なごやか、おだやかな和です。

当クラブは昨年50周年を終え、私の年度は51年度ではなく、新生元年という気概でスタートしました。クラブの環境も変わり、過去に囚われる事無く、守るべき所は守り、現況に即した変革を行おうと思いました。

クラブの特徴として、

■職業奉仕賞授与式

昭和42年から、警察署、消防署、自衛隊、区役所等でこつこつと日々仕事に励み、陰ながら社会に貢献している方を、ご夫人と共に招待し、例会の中で表彰しています。毎回、ご夫人の誇らしい姿が印象的です。



■大阪府、大阪市 青年功績賞授与式

大阪府は昭和44年から、大阪市は昭和54年から、野外活動センターに於いて、大学の4年間、ボランティアスタッフとして、子供達のお世話をしてくれた学生の卒業に合わせて、表彰をしています。下級生はこの表彰を目標に頑張る、就職活動では、履歴書に書いたりして学生達の励みになっています。



■大阪天満宮

当クラブ会員に大阪天満宮の寺井名誉宮司がおられ、新年には例会場の神殿に於いて祝詞を拝し、玉串奉納を行っていますし、毎年2月末には天満宮亀の池で、和田八の揚げたての天婦羅、駿河屋のぜんざい、おでん、ビール、日本酒をいただきながら、満開の梅を見る観梅の会を行っており、今年はその梅で梅干を作って頂き、会員に分けました。さらに平成最後の例会を移動例会として天満宮会館にて執り行いました。

その他、米山奨学生の受け入れ、青少年交換留学生の受け入れ、ローターアクトの支援、3ヶ月毎に座席を入れ替え、テーブルごとに情報集会として、テーブルマスターに夜の食事をする店を選んでもらって、ベテランと若手との交流を行っております。

このようにクラブの会員を最大限活用し、他のクラブと違った独自の良さを出し、楽しく奉仕を行えるように工夫しております。

みんな仲良し 大阪中央ロータリークラブ

大阪中央RC
会長

藤田 定信

私たち大阪中央RCは、1984年1月26日に大阪北RCをスポンサークラブとして創立しました。本年度は35周年という記念すべき年度となります。その年度に、このような貴重な寄稿をさせていただけることをとても嬉しく思います。

私たちは49名とそんなに大きくないクラブです。期首は46名、新入会員5名、退会者2名(ご高齢と転勤)で、49名です。現在、入会確定が1名、検討中が3名という状況です。丸山会員増強委員長の圧倒的目標達成意欲に会員皆の心がひとつになり、目標の10名増強を現実のものとするべく最後まで駆け抜ける勢いです。

そんな私たちは、双方のスポンサークラブの繋がりで台北圓山RCと姉妹クラブの提携をしています。この35年間、互いに訪問を繰り返し、友情を育み、親密な交流を継続しています。決して大きなクラブとは言えない私たちですが、国際奉仕活動にとても力を注いでいます。3年前からインドネシアのジョグジャカルタで、児童養護施設や孤児院の修繕や教材提供など、循環型生活支援の構築、また、小児がんの子供たちの施設においては、清潔な環境を整えるためにベッドマット等の備品を寄贈し、より多くの子供たちを受け入れられるよう、環境を改善しました。この活動は、台北圓山RCとマリオボロRCと私たちが、強い絆で結ばれていることが原動力となっています。国際奉仕活動につきましては、他にも本年度はグローバル補助金申請のため、カンボジアを2度に亘り視察訪問し、プノンペンメトロRCやアンコールRCと面談をおこないました。

私の運営方針は「MIRAI Build Rotary ~未来がロータリーを創造する」です。

未来を創造するために今なにをすべきかを念頭に活動をしています。役員理事や会員の皆さんから、活気ある前向きな奉仕活動の提案が数多くなされました。

社会奉仕活動では、11月の児童虐待防止月間に「親子で抱っこ・地域で抱っこ」というテーマで、大阪そねざきRCと共同でイベントを主催しました。共催は大阪市北区・曽根崎警察署・関西テレビなどで、問題となっている児童虐待に、いかに行政と警察が連携を図り対処しているのか、を多くの人に知っていただくことができました。また、里親制度についても児童擁護専門家に講演をいただき、多くの方が週末里親の登録をしてくださいました。

職業奉仕活動では、障害者自立協会フリーダム創生の障害者による絵画カレンダーの原画展を開催しました。様々な障害をお持ちの「作者」の方が、自身の絵が目の前で売れていく光景をご覧になり「これからも頑張って描きます」と嬉しい言葉をかけてくださいました。

青少年奉仕活動では、北区内の小学校に入学される新一年生に防犯ベルを寄贈し、痛ましい犯罪に巻き込まれないことを祈り、支援をしています。

最後になりますが、大阪中央RCの強みは、会員どうしの仲が本当によいことだと思います。例会の雰囲気はすこぶるアットホームで笑いが絶えません。奉仕活動の礎は会員相互の親睦にある、をモットーにほとんど毎月のように開催される親睦行事。これからも明るく楽しい大阪中央RCをどうぞよろしくお願いします。



我がクラブ紹介 大阪柏原RC

大阪柏原RC
会長

藤江 博

他クラブにない大阪柏原RCの取り組みとしましては、柏原市内にキャンパスがある国立大学法人 大阪教育大学の海外留学生に対しましての教育支援があります。1992年(平成4年)5月に大阪教育大学柏原キャンパスが完成し、1994年(平成6年)8月には柏原キャンパスへの統合移転が完了しました。これを機に大阪教育大学と柏原市との交流が始まり、特に1996年に大阪教育大学 硬式野球部が近畿学生野球リーグ優勝を果たし、全日本大学野球選手権に出場し、1回戦で勝利した際には柏原市を挙げて応援したそうです。

その後に柏原(私たちの町)の大学という更なる一体感が生まれていたのだらうと思いますが、2007年(平成19年)に大阪教育大学の留学生センターが国際センターへ改組されるにあたり大学より柏原市内の諸団体に対して奨学生支援者の募集が行われました。この折に私ども大阪柏原RCの先輩方が大学と連携をとって、御苦労の上に独自の教育支援制度を2009-10年度に発足したと聞いております。

当時の会員数は35名程でした。現在は27名で、米山奨学寄附金に加えて教育支援金の負担をお願いするのは正直申し訳ないのですが、少額の支援金の支給でありまして学生さんがアルバイトに割く時間を勉学に活用していただければ有難いと考えて、制度を継続しております。

現在は3名の奨学生を毎年12月に大学より推薦された生徒さんの中から面接で選んでおります。ただし翌年4月からの1年間の支給になりますのでロータリークラブの年度とずれることになり、面接選考員の中に次年度役員を含めるようにしております。教育支援制度の今後の在り方については、私どもクラブの未来計画委員会で検討してゆくことになっています。

教育支援生の皆さんには私どもクラブ行事にできるだけ参加していただくようお願いしております。学生さんの参加費は別途に集めております柏原校友会への寄附金から支出致します。最近の参加していただいた行事としましては、新旧教育支援生歓送迎会を本年3月31日に行い、大阪教育大学副学長 向井先生 とグローバルセンター(旧国際センター) 副センター長 長谷川先生にご参加いただきました。

また5月12日には「春の家族会」の神戸港ランチクルーズで楽しい時間を過ごしております。支援学生の方々には私どもが日本の父母(祖父母?)と思ってもらえるように、よき話し相手・相談相手となるように会員一同心がけております。



2019-20年度ののための 地区研修・協議会 概要報告

地区研修・協議会実行委員会
委員長

上田 直樹
(大阪西南RC)



2019-20年度の為の地区研修・協議会が、4月13日(土)に大阪国際会議場において午後12時30分より開催されました。参加者は、クラブ関係者667名、地区関係者は83名、それに大阪西南RCから52名、茨木RCの皆様で出席実数902名のご出席を頂きました。

今回の第1部本会議は、国際会議場メインホールにて開催致しました。部門別会議は8部門とし、第一部本会議終了後、15時位から17時位まで開催され部門ごとに終了し、各々解散と致しました。

第1部本会議においては山本ガバナーの開会点鐘・ご挨拶から始まり、大阪西南RC木村会長より歓迎の挨拶がありました。次に、四宮GEより「次年度RI会長テーマ及び地区方針」が発表されました。冒頭、今年1月にアメリカのサンディエゴにて開催の国際協議会でのマーク・ダニエル・マローニー会長が発表されました、「Rotary Connects The World」の映像紹介が8分間程度ありました。

次いで、四宮GEの地区方針とスローガンが発表されました。次年度のスローガンは、「Stand By You ～あなたと共に～」と発表されました。新しい会員の方に、奉仕の対象の方に、もう一度心を寄り添おうということでした。その後、若林PGによる講演「あなたのクラブはマンネリになっていませんか」という表題で約30分程度ご講演を頂きました。講師の造詣の深い感動的なお話をお聞きする事が出来ました。その後、今回は片山勉直前Gより危機管理委員会から約20分程度のご報告を頂きました。

そして、大阪西南RCの藤本地区大会実行委員長より今年の12月13日・14日両日に開催される地区大会の案内があり、最後に地区研修・協議会実行委員長の私より第1部の閉会とご協力に対するお礼の言葉を述べさせて頂きました。

第2部の部門別協議会では8部門に分かれ15時位より17時位まで詳細な研修が熱心に執り行われました。

最後になりましたが、山本G、四宮GEを始め、ご参加下さいましたPG、リーダー・サブリーダーの皆様、お手伝い頂きました茨木RC及びガバナー事務所の皆様のご協力に心から感謝を申し上げまして報告と致します。



IM第4組 フレッシュロータリアン研修交流会を終えて

FR 研修交流会
実行委員長

澤村 剛士
(大阪南RC)

日 時：2019年4月12日(金)

場 所：中之島ソーシャルイートアウェイク

参加者：66名(講師1名、地区役員12名、ロータリアン・フレッシュロータリアン53名)

IM4組14クラブの入会5年未満のフレッシュロータリアン(FR)・先輩ロータリアン53名でフレッシュロータリアン研修交流会を開催しました。会場は、戦後1952年に地区大会が行われたロータリーに縁の深い中之島公会堂にある「中之島ソーシャルイートアウェイク」というカジュアルなレストランです。山本G、四宮GEをはじめとする地区役員の方12名もご出席いただきました。FRの皆さんは会場の席に着かれた時、他クラブの会員と初めて交流される方も多く、緊張されていましたが、交流会・食事の時間がすすむにつれ、お店の雰囲気同様、打ち解けた様子で交流と意見交換が行われました。

はじめに、鈴木AGより開会の挨拶・主旨説明をいただき、その後、地区研修委員会委員長 岡部泰鑑PG(大阪城南RC)より「ロータリーを楽しむ方法」と題し、ご講演を賜りました。ご自身の経験から「ロータリーで友を作り、自分にあったロータリーの楽しみ方を持ち、ロータリーを楽しみ、そして奉仕活動につなげてほしい」とお話を頂戴し、FRはもとより先輩ロータリアンにいたるまでとても有意義な時間となりました。交流会食事に先立ち山本Gより「個人により楽しみ方はいろいろあるが、楽しむことが活動の基盤になる」と語りかけられ、乾杯のご発声でディスカッションが始まりました。

テーブルディスカッションでは各テーブルで先輩ロータリアンが進行役となり、自己紹介、書記の指名、「クラブライフでの率直な感想や疑問、悩み」「先輩ロータリアンの体験」などのテーマで食事をしながら歓談し、先輩ロータリアンが熱く語るテーブル、フレッシュロータリアン同士が今感じていることを話し合うテーブル、など様々な意見が交わされました。

ロータリーについてより多くのことを聞き、話し、感じた時間になったと思います。

最後にホストクラブである大阪南RC小林会長より、盛会と山本Gはじめ地区役員の皆様、岡部講師に感謝の謝辞を述べられ、とても明るい雰囲気の中、閉会となりました。



IM第3組 フレッシュロータリアン研修交流会を終えて

IM第3組
ガバナー補佐 **丹羽 一郎**
(大阪東RC)

大阪城北RC
会長 **西崎 哲弘**

日 時：2019年5月22日(水) 18:00～20:35

場 所：太閤園

参加者：120名(フレッシュロータリアン79名、ベテランロータリアン28名、地区役員13名)

去る5月22日(水)、総計120名のロータリアンにお集まりいただきまして、IM第3組のフレッシュロータリアン研修交流会を開催致しました。当日は、17:30に受付を開始し、研修交流会は午後6時からの開催となりました。会場は、太閤園の大広間に8人掛けの丸テーブル15台を設置し、それぞれのテーブルにできるだけ同じロータリークラブのメンバーが揃わないように配置しました。

まず、国際ロータリー2660地区IM第3組丹羽一郎ガバナー補佐による本会の趣旨を含めたご挨拶に続き、2660地区研修委員会委員長 岡部泰鑑パストガバナーの特別講演をいただきました。岡部泰鑑パストガバナーのご講演では、ユーモアを交えた含蓄のあるお話をいただきまして、フレッシュロータリアンばかりでなく、参加しました会員一同感銘いたしました。

18:10からは、テーブルミーティングの説明に続き、2660地区山本博史ガバナーの乾杯挨拶をいただき、和やかな雰囲気の中で飲み物(アルコール、ノンアルコール)を取りながらの食事の時間になりました。この食事時間のために、その後の話し合いがスムーズにいったようです。

そして、いよいよ19:00から各班に分かれて、約1時間のテーブルミーティングが開始されました。テーブルミーティングでは、さすが若いロータリアンの集まりのためか、ベテランロータリアンを交えた活発な意見の交換と、ロータリー情報の交換がなされました。そして、20:00からは、各テーブルのサブリーダーによるミーティング内容の報告がありました。20:30に大阪城北ロータリークラブ 西崎哲弘会長の閉会挨拶に続き、ロータリーソング「手に手つないで」を歌って研修交流会を終わりました。

今回の研修交流会では、新入会員のみならず参加したロータリアン全員が、改めて「ロータリーの良さ」に気づくことができる場になったのではないかと考えております。ご協力いただきました、地区役員はじめ各ロータリークラブの皆様に感謝申し上げます。



IM第6組 ロータリーデー 報告

大阪大手前RC
会長

岡田 耕平

IMロータリーデー
実行委員長

金高 好伸

(大阪大手前RC)

日 時：2019年5月11日(土) 13:00～16:50

場 所：ドーンセンター 7階

テーマ：『2040年の超高齢少子社会に向けて「医療・介護」をいかに準備するのか』

基調講演講師：国際医療福祉大学大学院教授 大阪市立大学名誉教授 白澤政和氏

シンポジスト：大阪府医師会副会長 中尾正俊氏、松本診療所・ものわすれクリニック 松本一生氏、
社会福祉法人青山里会 三瀬正幸氏、大阪市社会福祉協議会 堀江幸代氏、

登録者数：地区役員12名、IM6組11RC 635名 計647名

出席者数：地区役員11名、IM6組11RC 106名、一般9名 計126名

本年度のRI会長テーマ「BE THE INSPIRATION」を实践するうえで、山本ガバナー、福田ガバナー補佐ご指導の下、今我が国が直面し避けては通れない超高齢化少子社会の問題について取り上げることが、今後の我々ロータリアンの奉仕活動の未来ビジョンの一助となると考えロータリーデーのテーマを『2040年の超高齢少子社会に向けて「医療・介護」をいかに準備するのか』としました。

第1部の開会式は、山本博史ガバナーの開会点鐘に続き、ウイットの効いたご挨拶で明るく始まりました。

第2部はメインテーマである『2040年の超高齢少子社会に向けて「医療・介護」をいかに準備するのか』について白澤政和先生にご講演を頂きました。参加者の方も各自ご自分の問題に置き換えながら、20年後の他人事でない大変さを実感する興味深い基調講演になりました。講演を要約すると「超高齢少子化社会においてかかりつけ医の必要性があり、医療・介護は連帯していくことが大事、連帯のための必要要素を整理し、さらにネットワークを構築していかなければならない。介護人材の不足・要介護者の増加、医療・支援・介護の連帯、高齢者もサービスを受ける立場でありながらサービスの担い手でもある、介護人材は海外に頼らざるを得ないが、来日した人材の社会環境にも配慮が必要である、地域の問題として捉え、我々の地域に役立つ組織の構築、できるだけ社会保障に頼らず、厳しい時代に対応する。高齢化社会の先駆者としてアジアのリーダーになっていく。」などを語っていただきました。出席会員も居眠りすることなく熱心に聞き入っていました。

第3部は第一線で活躍されている上記4人の専門家を迎えてのシンポジウムとパネルディスカッションでした。内容は「在宅医療とターミナルケアの行方・認知症高齢者のケア・外国人介護人材の養成と活用・地域活動で高齢者の居場所や役割の創造」など、続くパネルディスカッションでは、同じテーマで司会進行の白澤先生の軽妙な語りのお陰で、難しい問題をきれいに纏めていただき、更に我々ロータリアンの地域社会との繋がりや、高齢者としての生きがいの創造や社会的使命感をも与えていただき、出席者も最後まで席を立つことなく閉会を迎えることができました。未来に向かい「新鮮なINSPIRATIONを共有できた一日」になりました。

第4部の閉会式総括はIM6組ガバナー補佐 福田忠博様に今回のテーマの経緯や取り組み内容や成果について丁寧に纏めていただきました。

今回は白澤政和先生に、大変お世話になりました。

多数の登録、ご出席を賜りました地区役員、並びにIM第6組各クラブの皆様には、不行き届きな点もあったかもしれませんが、心より御礼申し上げます。



IM第6組 フレッシュロータリアン研修交流会を終えて

F R 研修交流会
実行委員長

村橋 義晃
(大阪中之島RC)

開催日時：2019年5月11日(土) 17:30～20:00

会場：ドーンセンター 5階 会議室

出席者：地区役員他 14名、フレッシュロータリアン41名(ロータリー歴5年以下)、ロータリアン29名(ロータリー歴5年以上)、出席者 合計84名

2019年5月11日(土)13時より、ドーンセンター7階ホールにおいて、ホストクラブである大阪大手前RCが盛況に開催されたIM6組ロータリーデーに続き、大阪中之島RCがホスト役を務め、ロータリアン84名の出席を得て、フレッシュロータリアン研修交流会が開催されました。

今回のロータリーデーとFR交流会は、IM8組から6組に再編されてから初めての開催であり、各クラブの会員の皆様にとっては、クラブの垣根を越えた新鮮な交流の機会でありました。

山本DG、四宮DGE、簡DGNをはじめ、AG、AGE、宮里地区代表幹事、地区研修委員会の皆様にも同席して頂き、大阪中之島RCの藤本幹事の司会進行により開会され、IM6組福田AGの開会挨拶から始まり、「ロータリーに入って」をテーマに高島PDGから基調講演が行われ、フレッシュロータリアンの皆様にロータリーを通じて奉仕を通じて友情を育み、その感動を味わって頂きたいとのメッセージが贈られました。

続いて山本DGから乾杯のご挨拶を頂き、後半の交流会がスタート致しました。会場では、満席の8テーブルに各クラブ会員が混在する形に着席し、初対面の方々の名刺交換から始まり、軽食とビール等の飲物を楽しんで頂きながら新鮮で和やかな交流会の光景でありました。

交流会の各テーブルでは、ご出席の各会長にテーブルリーダーをお願いし、ロータリーについての質問や抱負について、フレッシュロータリアンと他クラブの先輩諸氏との活発な意見交換が行われ、各幹事にサブリーダーとして意見を取り纏め3分程度の発表をして頂きました。出席されたフレッシュロータリアンの皆様にとって、これからのロータリーライフに少しでも役立つ機会となれば幸いです。

末筆ながら、ご出席下さいました山本ガバナー並びに地区役員の皆様と諸先輩の方々、そして、テーブルリーダー、サブリーダーを務めて頂きました各クラブの会長、幹事の方々に本書面をお借りして厚く御礼申し上げます。



2019学年度 米山奨学生オリエンテーション・懇親会報告

米山奨学委員会
委員

清水 久博
(大阪南RC)

日時：平成31年4月10日（水）16:00～19:55

場所：ヴィアーレ大阪

16:00～16:40 新規・継続奨学生オリエンテーション「エメラルドルーム」

新規・継続カウンセラー、指導教官オリエンテーション「ヴィアーレホール」

16:55～17:50 奨学生・指導教官・カウンセラー・クラブ会長合同オリエンテーション「ヴィアーレホール」

18:00～19:55 懇親会「安土の間」

参加者：山本博史DG、高島凱夫PG、四宮孝郎GE、簡仁一GN、宮里唯子地区代表幹事、高谷晋介次年度地区代表幹事、米山奨学生（新規・継続）、カウンセラー、クラブ会長・幹事、指導教官、アリフ・ザイニ米山学友会（関西）副会長、米山学友会（関西）会員、地区米山奨学委員、次年度地区米山奨学委員

国際ロータリー第2660地区2019学年度米山奨学生オリエンテーションが4月10日（水）ヴィアーレ大阪に於いて開催されました。岡部倫正委員長が奨学生（新規37名・継続14名）対象のオリエンテーションを、廣瀬彰久次年度委員長がカウンセラー・指導教官対象のカウンセラーオリエンテーションを行いました。

続いて清水久博次年度副委員長の司会のもと、奨学生・指導教官・カウンセラー・クラブ会長合同オリエンテーションが行われました。まず岡部倫正委員長の開会挨拶の後、山本博史DGよりこれより始まる奨学期間に良好な関係を築いてゆくための心得なども織り交ぜた歓迎の言葉を頂きました。次に地区RYLA委員会及びホストクラブ実行委員会より「春のRYLAセミナー」のPRが行われました。

その後各テーブルで奨学生とカウンセラーが相互自己紹介や例会参加の相談等を行った後、生駒伸夫副委員長による記入説明のもと奨学生による確約書の作成が行われました。次いで、全員で和やかに記念写真に納まり、オリエンテーションは無事終了しました。

懇親会場へ移動後、坂田妙子委員の司会のもと四宮孝郎GEよりの開会の挨拶および乾杯のご発声で懇親会開宴となりました。しばらく会食、歓談の後、新規奨学生全員に自己紹介をしてもらいました。司会の坂田委員からの質問にも答えてもらい和やかな雰囲気となりました。

宴の終盤では、アリフ・ザイニ米山学友会（関西）副会長より同学友会の紹介がありました。廣瀬彰久次年度米山奨学委員長より次年度に向けての挨拶があり、高島凱夫米山奨学会評議員・PGより奨学生への期待を込めた閉会のお言葉をいただき、最後に全員で「ロータリアンと奨学生が縦糸と横糸になり素晴らしい布を織りなしてゆこう」という思いを込めて「糸」を合唱してお開きとなりました。



春のRYLAセミナー報告

RYLA委員会
委員長

濱谷 和也
(東大阪RC)

2019年4月27日(土)～29日(月・祝)の2泊3日、ホテルセイリウ及び枚岡公園、花園ラグビー場にて、東大阪東RCのホストで2018-2019年度 春のRYLAセミナーが開催されました。

各クラブのロータリアンが推薦する18歳～30歳迄の青少年、ローターアクター、米山奨学生、青少年交換来日生、派遣候補生、ローテックスなど、総勢49名の受講生が2泊3日で様々な研修を受講しました。

テーマを「“We are・・・”君の宝を探そう！」とし、基調講演では松木俊明氏(弁護士・関西大学非常勤講師[交渉学入門]・東大阪東RC会員)に「未来を切り拓く力を付けよう！」と題し、受講生と対話しながら、未来を切り拓く為に必要な「中長期的な視点から今何をすべきか考え、自分の強みをしっかりと把握し、学習⇒実践⇒見直し⇒改善(PDCA)」することをわかりやすくお話しして頂きました。

基調講演の後は8班に分かれ、各班にロータリーパパ・ママが付き、RYLAセミナー終了まで食事や移動を含め、終始班毎に行動を共にして様々な研修を受講します。

最初の研修は「アイスブレイク」です。班毎に受講生とパパ・ママが協力し、与えられた様々な課題を解決します。初対面のメンバー同士のグループが、徐々にチームとして機能するようになっていく事を実感できる研修です。

夕食後は「ロータリーについて」の講習です。ロータリーを全く知らない青少年達に、ホストクラブの吉崎 広江会員が、映像を交えながらご自身の体験を通じてロータリー活動について判りやすく説明されました。

2日目は「朝の集い」から始まります。ラジオ体操などで体を動かし、朝食後は枚岡公園の予備知識を聞いた後、班毎に分かれて地図を参考に枚岡公園のハイキングです。コース内に設定された各ポイントで出される様々な課題を班のメンバーが協力して解決しながらチームワークを強めます。

午後はラグビーワールドカップ2019日本大会が開催される花園ラグビー場へ移動し、スタンドでお弁当を食べ、新しくなったラグビー場の施設を見学しました。その後は近鉄ライナーズの選手4名の指導で、ラグビーボールを使った簡単なゲームなどを行い、実践を通じたチームビルディング研修を行いました。ゲームに勝った4つの班は近鉄ライナーズの選手と一緒に夕食を食べる権利が与えられました。また、この研修には山本ガバナーも参加され、受講生と共に全力で罰ゲームに取り組まれていました。

夕食は肉のお替り自由の「すき焼き食べ放題」です。今日は終日体を動かす研修だったので、皆すごい食欲で肉のお替りをしていました。

食後は消灯までの時間、班毎にパパ・ママを囲み、座談会が行われます。パパ・ママと受講生達が様々な話題でお互いに話をします。この頃には受講生だけではなく、パパ・ママも各班のメンバーに対する想いが深くなります。座談会は毎回開催されるRYLAセミナーの中で最も人気のプログラムです。

最終日も「朝の集い」から始まり、朝食後は昼食までの約3時間で閉講式に行われるグループ発表の準備を行います。グループ発表ではRYLAセミナーを受講して得たことについて発表します。

以前は閉講式前に実施していたグループ発表ですが、今回から閉講式に組入れて案内し、受講生の成果発表の場に一人でも多くのロータリアンが参加するようにしました。

13時、閉講式第一部「グループ発表」の時間です。地区役員や多くのロータリアンが見守る中、自分たちが体験したRYLAセミナーについて、各班共に工夫を凝らした方法で発表している姿を見て、受講生達にRYLAセミナーの趣旨が十分に伝わっていることを実感しました。

閉講式第二部では、主催者の山本博史ガバナーからRYLAセミナーの修了証書が授与され、受講生から修了生となり、同時に「ロータリー学友」の有資格者になりました。

今後は受講年齢層の人口減少により、青少年一人ひとりが担う役割が益々重要になります。RYLAセミナーの実

施は「青少年の為ではなく、青少年と共に」をモットーに、青少年とロータリアンが「何か」に気付くきっかけになることを願います。

最後に、RYLAセミナーに受講生を推薦されたロータリアン、参加・登録された会員、ホストクラブ会員、地区RYLA委員、Team RYLA他、関係各位の皆様のおかげをもちまして無事閉講したことをご報告いたします。

「We Are Rotary Family」－君の宝を探し続けよう！－

次年度、秋のRYLAセミナーは右記の日程で開催します。

青少年のご推薦とロータリアンの参加をお待ちいたします。

2019-20年度 秋のRYLAセミナー

日 時：2019年11月2日(土)～4日(月・祝)

会 場：サントリー箕面トレーニングセンター

ホスト：大阪南RC



「意義ある奉仕賞」受賞クラブ

意義ある奉仕賞委員会 委員長
直前ガバナー

片山 勉
(大阪東RC)

昨年、ガバナー月信11月号でお知らせ致しましたように、2018-19年度、従来の「意義ある業績賞」は「意義ある奉仕賞」と名称をあらため、申請要件や方法が新しくなりました。「意義ある奉仕賞」は、クラブが地域社会の重大な問題やニーズを満たすために実施した奉仕活動（社会奉仕活動）が対象となります。

今期申請受付期限は2019年5月31日ですが、現在（2019年5月29日）までに、2クラブの申請が承認されましたので、下記にご報告申し上げます。受賞クラブは、2019-20年度 地区大会において表彰される予定です。

●摂津ロータリークラブ

大阪府立摂津支援学校の障碍等を持つ支援を必要とする生徒・児童にとって、安全な広場の設置と出前講座

●大阪ユニバーサルシティロータリークラブ

ロータリークリスマス in USJ（大阪市内の児童養護施設で集団生活を送っている子供たちをUSJに招待し、親代わりとなって1日を共に過ごす）

【意義ある奉仕賞】

地域社会の重要な課題やニーズに取り組むプロジェクトを実施したクラブを表彰する賞です。クラブが地域社会の重大な問題やニーズを満たすために実施した奉仕活動を、地区が認証します。

推薦者：クラブ会長

申請方法：オンライン（My Rotary → 会員コーナー → 各種賞・表彰）で申請し、ガバナーが承認します。
（書類による申請はできません）

申請要件：＊クラブが地元社会の重大な問題やニーズを満たすために実施した社会奉仕活動

＊財政支援にとどまらず、多くのクラブ会員が直接参加した活動

＊地域社会においてロータリーのイメージを向上する活動

＊他のロータリークラブの模範となる活動

＊今年度を実施した活動（活動の開始／完了年度が今年度でなくても良い）

＊年度内、1クラブ1申請に限る。

地区ローターアクト 活動報告

ローターアクト 代表 **高橋 正洋**
(大阪淀川RAC)

「ローターアクト地区年次大会」報告

「CHALLENGER →未来につなぐ挑戦→」をテーマに活動してきたローターアクトクラブの1年間の集大成である地区年次大会を下記の通り行いました。

- 日時：2019年5月12日(日)
- 場所：ホテルグランヴィア大阪 名庭の間
- 参加者：RAC 214名 / RAC OB・OG 19名 / RC 94名 / ゲスト 11名 / 合計 338名
- ホスト：大阪淀川 RAC (提唱クラブ 大阪淀川 RC)

当日は300名を超える多くの方のロータリーファミリーにご参加していただき、ローターアクトらしい活動力溢れるプログラムを行いました。大会テーマを「CHANCE for CHANGE」とし、本大会をきっかけに参加者の皆様に新たな一歩を踏み出す機会にさせていただきたいとの思いから企画運営を行いました。冒頭の地区 RA 代表の挨拶・現況報告では、1年間の地区行事や地区内の活動データをご紹介しながら、これまでの感謝の意を込めて挨拶を致しました。

メインプログラムでは、各 RAC の会長がクラブ内で考えてきた「未来に向けた活動」を発表するプレゼン大会を行いました。「未来」、「挑戦」、「持続」、「自立」の4つをテーマに、自分た

ちの未来の活動を考え、発表しました。各クラブ素晴らしい内容の発表で、活気のあるプレゼン大会を実施できました。次年度以降、プレゼンした内容の活動が各クラブで実施されることが楽しみです。ご期待下さい。



ローターアクトでは、例会出席率や会員増強などの地区表彰基準を設けて、1年間活動した中で優秀クラブに賞を与えております。本大会の場で優秀クラブの発表し、授賞式を行いました。今年度は大阪西南 RAC が最優秀クラブ賞を受賞致しました。各クラブに次年度以降の活動に良い刺激になったと思います。



本大会にご参加していただいたロータリーファミリーの皆さまに“ローターアクトの魅力”を届ける事を目標に置き、企画運営を行いました。少しでも多くのローターアクトのファンが増えた事を期待し、そして本大会をサポートしていただいた関係者の皆様に感謝を申し上げ、ご報告と致します。誠にありがとうございました。

2018-19年度 国際ロータリー 第2660地区

MY ROTARY 登録状況 [2019年5月度]

クラブ名	会員数	登録人数	%
池田	30	27	90.0%
池田くれは	32	32	100.0%
箕面	30	20	66.7%
箕面千里中央	22	8	36.4%
大阪水都	44	28	63.6%
大阪中央	48	45	93.8%
大阪北梅田	60	31	51.7%
大阪北	189	123	65.1%
大阪大淀	41	23	56.1%
大阪そねざき	32	14	43.8%
大阪梅田	35	19	54.3%
大阪梅田東	33	27	81.8%
豊中	37	27	73.0%
豊中千里	38	19	50.0%
豊中南	22	13	59.1%
合計	693	456	65.8%

クラブ名	会員数	登録人数	%
東大阪	73	57	78.1%
東大阪東	65	43	66.2%
東大阪西	30	6	20.0%
東大阪中央	18	17	94.4%
東大阪みどり	22	6	27.3%
大阪柏原	27	11	40.7%
大阪御堂筋本町	47	23	48.9%
大阪難波	59	29	49.2%
大阪なにわ	14	3	21.4%
大阪ネクスト	25	16	64.0%
大阪南	181	151	83.4%
八尾	62	46	74.2%
八尾中央	11	8	72.7%
八尾東	27	6	22.2%
合計	661	422	63.8%

クラブ名	会員数	登録人数	%
茨木	30	24	80.0%
茨木東	37	3	8.1%
茨木西	30	27	90.0%
大阪東淀ちゃやまち	24	8	33.3%
大阪淀川	26	7	26.9%
千里	31	18	58.1%
千里メイプル	20	13	65.0%
摂津	34	9	26.5%
新大阪	34	28	82.4%
吹田	60	56	93.3%
吹田江坂	29	22	75.9%
吹田西	48	48	100.0%
高槻	50	40	80.0%
高槻東	38	36	94.7%
高槻西	17	15	88.2%
合計	508	354	69.7%

クラブ名	会員数	登録人数	%
大阪堂島	41	30	73.2%
大阪フレンド	25	13	52.0%
大阪みおつくし	14	6	42.9%
大阪西北	39	21	53.8%
大阪リバーサイド	34	34	100.0%
大阪船場	35	24	68.6%
大阪心斎橋	39	26	66.7%
大阪西南	113	75	66.4%
大阪ユニバーサルシティ	38	29	76.3%
大阪アーバン	28	27	96.4%
大阪うつば	36	30	83.3%
大阪西	102	56	54.9%
合計	544	371	68.2%

クラブ名	会員数	登録人数	%
大東	39	25	64.1%
大東中央	22	5	22.7%
枚方	47	19	40.4%
門真	32	9	28.1%
交野	35	14	40.0%
香里園	16	12	75.0%
くずは	82	82	100.0%
守口	42	14	33.3%
守口イブニング	24	2	8.3%
寝屋川	39	7	17.9%
大阪東	124	88	71.0%
大阪城東	37	19	51.4%
大阪城北	60	35	58.3%
大阪鶴見	32	25	78.1%
合計	631	356	56.4%

クラブ名	会員数	登録人数	%
大阪	262	63	24.0%
大阪イブニング	15	10	66.7%
大阪平野	48	42	87.5%
大阪城南	51	51	100.0%
大阪中之島	35	32	91.4%
大阪大手前	27	7	25.9%
大阪咲洲	18	18	100.0%
大阪東南	37	27	73.0%
大阪天満橋	49	29	59.2%
大阪天王寺	50	25	50.0%
大阪帝塚山	43	25	58.1%
合計	635	329	51.8%

	会員数	登録人数	%
2019年 5月7日	3672	2288	62.3%

米山奨学委員会／ロータリー財団

■地区米山奨学委員会より

2019年3月末	全国寄付金合計額	1,200,472,151円（前年度比 1%減）			
//	第2660地区寄付金合計額	81,150,138円（前年度比 1%減）			
2019年3月末	全国寄付合計トップ10	1. 第2650地区	84,319,985円	6. 第2590地区	52,139,200円
		2. 第2660地区	81,150,138円	7. 第2580地区	48,470,250円
		3. 第2750地区	71,908,276円	8. 第2820地区	44,044,000円
		4. 第2760地区	66,813,234円	9. 第2780地区	42,510,084円
		5. 第2770地区	57,281,160円	10. 第2790地区	40,717,959円

■米山功労者 次の方たちに米山功労者の称号が贈られました（2019年3月）。

氏 名	回	クラブ名	氏 名	回	クラブ名	氏 名	回	クラブ名
奈須 正典	1	豊中	米田 秀実	4	大阪東淀ちゃやまち	多田 雅之	2	枚方
高橋 貞夫	5	豊中千里	春田 貴代子	5	大阪東淀ちゃやまち	山本 博之	2	大阪東
樽井 郁夫	6	豊中千里	城村 幸治	7	大阪東淀ちゃやまち	藤田 国広	4	大阪東
簡 仁一	5	茨木	小澤 アキ子	7	大阪東淀ちゃやまち	壺山 和憲	5	大阪東
板見 吉博	1	大阪東淀ちゃやまち	中田 八朗	9	大阪東淀ちゃやまち	高林 辰行	11	大阪西北
福味 正俊	1	大阪東淀ちゃやまち	西田 直弘	7	高槻	三宅 有	4	大阪西北
小坂 克彦	1	大阪東淀ちゃやまち	佐野 正剛	2	枚方	妙中 茂樹	5	大阪西北
高坂 敬三	1	大阪東淀ちゃやまち	中井 学	2	枚方	勝亦 良彰	6	大阪西北
裏口 勝	1	大阪東淀ちゃやまち	藤田 典史	2	枚方	小南 賢二	6	大阪平野
望月 亮	4	大阪東淀ちゃやまち	坂田 淳一	2	枚方	早瀬 道圓	25	大阪中之島
太田 廣重	4	大阪東淀ちゃやまち	山本 昇	2	枚方			

■米山功労クラブ 次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました（2019年3月）。

クラブ名	回数	クラブ名	回数	クラブ名	回数
豊中千里RC	11	枚方RC	37	大阪平野RC	26
大阪東淀ちゃやまちRC	50				

■ポール・ハリス・フェロー

次の方にポール・ハリス・フェローの称号が贈られました(2019年3月)。

氏 名	クラブ名
宮本 明子	大阪そねざき

氏 名	クラブ名
山根 哲郎	寝屋川

氏 名	クラブ名
伊藤 富治郎	大阪西北

■マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです(2019年3月)。

氏 名	回	クラブ名
谷口 浩	7	池田くれは
宮崎 史子	2	大阪そねざき
三好 えり子	2	大阪そねざき
長尾 依子	2	大阪そねざき
岸本 美智子	3	大阪そねざき
岡本 孝子	3	大阪そねざき
竜 佳代	3	大阪そねざき
寺本 美津子	3	大阪そねざき
森本 和代	4	大阪そねざき
河崎 守男	4	豊中千里
鏑方 貞了	1	新大阪
山本 恵真	3	新大阪
橋本 芳信	1	吹田西

氏 名	回	クラブ名
宮川 藤一郎	4	吹田西
河合 一人	4	高槻
西田 直弘	5	高槻
池田 治子	1	門真
前田 成美	1	門真
出橋 恒仁	1	寝屋川
亀井 信昭	1	寝屋川
川下 英紀	1	寝屋川
串田 ゆか	1	寝屋川
前田 浩輝	1	寝屋川
松下 繁生	1	寝屋川
永井 一弘	1	寝屋川
岡田 光司	1	寝屋川

氏 名	回	クラブ名
下條 久雄	1	寝屋川
田邊 司郎	1	寝屋川
畑山 勇	2	寝屋川
辰野 久夫	3	大阪東
山崎 修一	1	大阪鶴見
玉井 利宏	5	八尾中央
大和 健司	1	大阪西北
阿江 秀典	2	大阪西北
妙中 茂樹	3	大阪西北
藤井 進次	6	大阪西北
山下 義一	5	大阪帝塚山

■ベネファクター

次の方にベネファクターの称号が贈られました(2019年3月)。

氏 名	クラブ名
丸山 雅祥	大阪北
森田 亮介	豊中千里

氏 名	クラブ名
國田 欣吾	くずは
畑山 勇	寝屋川

氏 名	クラブ名
前田 浩輝	寝屋川

2018-19年度 ロータリー財団 年次基金 寄付状況

2019年5月18日現在

クラブ名	7月期初 の会員数	クラブ 平均	年次寄付	ベネファ クター
大阪中央	46	\$563	\$25,895	
箕面	29	\$523	\$15,170	1
大阪中之島	29	\$419	\$12,157	1
茨木西	27	\$354	\$9,570	
八尾中央	12	\$305	\$3,664	
大阪西南	109	\$280	\$30,525	2
大阪リバーサイド	31	\$274	\$8,496	1
茨木	28	\$272	\$7,628	1
大阪城北	54	\$267	\$14,400	2
大阪西北	42	\$211	\$8,864	
大阪東	117	\$201	\$23,489	1
守口イブニング	23	\$200	\$4,600	1
大阪大淀	40	\$195	\$7,794	
豊中	36	\$194	\$7,000	1
東大阪西	31	\$194	\$6,009	
大阪うつば	36	\$193	\$6,955	
大阪なにわ	14	\$190	\$2,665	
大阪柏原	27	\$190	\$5,134	
豊中千里	37	\$189	\$6,991	1
大阪心斎橋	38	\$183	\$6,950	1
大阪南	170	\$183	\$31,088	1
くずは	74	\$181	\$13,400	1
交野	34	\$180	\$6,117	
大阪咲洲	18	\$176	\$3,164	
大阪天王寺	46	\$176	\$8,077	1
東大阪	73	\$175	\$12,765	1
大阪帝塚山	43	\$175	\$7,509	1
大阪フレンド	21	\$171	\$3,600	
大阪そねざき	29	\$171	\$4,950	4
香里園	15	\$170	\$2,552	
枚方	49	\$170	\$8,327	1
大阪東淀ちゃやまち	25	\$169	\$4,227	
大阪	258	\$169	\$43,581	
大阪西	100	\$169	\$16,861	
大阪堂島	39	\$168	\$6,565	1
大阪ユニバーサルシティ	34	\$168	\$5,700	
大阪城東	37	\$168	\$6,200	1
東大阪東	62	\$167	\$10,372	1
大阪船場	36	\$164	\$5,920	1
大阪梅田	33	\$158	\$5,200	
大阪天満橋	50	\$158	\$7,875	1

クラブ名	7月期初 の会員数	クラブ 平均	年次寄付	ベネファ クター
池田くれば	31	\$157	\$4,861	1
大阪難波	58	\$157	\$9,080	1
門真	30	\$155	\$4,654	
八尾東	27	\$155	\$4,188	
千里	29	\$154	\$4,475	
大阪淀川	28	\$154	\$4,320	1
大阪北	188	\$154	\$28,935	1
高槻西	19	\$153	\$2,907	
吹田西	48	\$153	\$7,333	
吹田	61	\$150	\$9,161	1
池田	31	\$150	\$4,638	
大阪東南	34	\$147	\$5,009	
八尾	58	\$147	\$8,532	
高槻東	38	\$146	\$5,550	1
摂津	33	\$146	\$4,804	
吹田江坂	27	\$139	\$3,750	1
大阪御堂筋本町	44	\$139	\$6,105	1
大阪城南	46	\$137	\$6,320	
大東	38	\$137	\$5,212	1
東大阪中央	18	\$133	\$2,400	1
箕面千里中央	21	\$133	\$2,800	1
大阪大手前	27	\$124	\$3,360	
高槻	51	\$124	\$6,329	
大阪鶴見	34	\$123	\$4,174	1
大東中央	20	\$119	\$2,390	1
新大阪	34	\$115	\$3,909	
大阪梅田東	37	\$111	\$4,100	
守口	43	\$110	\$4,745	
寝屋川	39	\$107	\$4,173	2
豊中南	21	\$95	\$2,000	
千里メイプル	20	\$91	\$1,829	
茨木東	37	\$84	\$3,100	
東大阪みどり	21	\$74	\$1,563	
大阪平野	44	\$46	\$2,042	
大阪ネクスト	27	\$41	\$1,116	
大阪イブニング	15	\$33	\$500	
大阪アーバン	29	\$28	\$808	
大阪みおつくし	8	\$25	\$200	
大阪北梅田	63	\$23	\$1,450	
大阪水都	45	\$13	\$591	

7月期初	地区平均	地区年次寄付合計	ベネファ クター
3,574	\$171.07	\$611,416.81	43

2018-19年度 ポリオ・プラス基金 寄付状況

2019年5月18日現在

クラブ名	7月期初 の会員数	クラブ平均	ポリオ・プラス 基金寄付
大阪	258	\$995.31	\$256,789.49
交野	34	\$159.44	\$5,420.80
八尾中央	12	\$148.21	\$1,778.57
大阪城南	46	\$76.75	\$3,530.49
大阪中央	46	\$68.38	\$3,145.63
新大阪	34	\$66.68	\$2,267.00
大阪中之島	29	\$66.23	\$1,920.73
茨木	28	\$64.29	\$1,800.00
大阪うつば	36	\$63.99	\$2,303.57
八尾	58	\$63.33	\$3,672.85
茨木東	37	\$62.50	\$2,312.50
箕面千里中央	21	\$62.38	\$1,310.00
豊中	36	\$62.22	\$2,240.00
大阪船場	36	\$61.67	\$2,220.00
大阪ネクスト	27	\$61.18	\$1,651.79
枚方	49	\$61.09	\$2,993.41
門真	30	\$61.09	\$1,832.64
豊中千里	37	\$60.84	\$2,250.98
大阪柏原	27	\$60.00	\$1,620.00
東大阪	73	\$59.64	\$4,353.64
大阪ユニバーサルシティ	34	\$58.97	\$2,005.00
大阪東	117	\$58.65	\$6,862.62
大阪西南	109	\$58.26	\$6,350.00
大阪フレンド	21	\$57.14	\$1,200.00
大阪そねざき	29	\$56.90	\$1,650.00
大阪城北	54	\$55.56	\$3,000.25
茨木西	27	\$55.56	\$1,500.00
池田	31	\$54.84	\$1,700.00
くずは	74	\$54.05	\$4,000.00
大阪リバーサイド	31	\$53.72	\$1,665.30
吹田	61	\$53.57	\$3,267.77
大阪心斎橋	38	\$52.63	\$1,999.99
大阪淀川	28	\$52.60	\$1,472.85
東大阪東	62	\$52.42	\$3,250.00
大阪南	170	\$52.32	\$8,895.13
守口イブニング	23	\$52.17	\$1,200.00
大阪天王寺	46	\$52.17	\$2,400.00
大阪天満橋	50	\$52.00	\$2,600.00
八尾東	27	\$51.92	\$1,401.74
大阪大手前	27	\$51.85	\$1,400.00
大阪西北	42	\$51.73	\$2,172.63

クラブ名	7月期初 の会員数	クラブ平均	ポリオ・プラス 基金寄付
大阪北梅田	63	\$51.59	\$3,250.00
摂津	33	\$51.52	\$1,700.00
大阪帝塚山	43	\$51.16	\$2,200.00
大阪西	100	\$51.00	\$5,100.00
大阪平野	44	\$50.62	\$2,227.41
大阪北	188	\$50.27	\$9,450.00
東大阪中央	18	\$50.00	\$900.00
寝屋川	39	\$50.00	\$1,950.00
大阪城東	37	\$50.00	\$1,850.00
大阪難波	58	\$50.00	\$2,900.00
大阪なにわ	14	\$50.00	\$700.00
千里メイプル	20	\$50.00	\$1,000.00
吹田西	48	\$50.00	\$2,400.00
東大阪西	31	\$49.84	\$1,545.04
大阪東南	34	\$49.11	\$1,669.74
大阪御堂筋本町	44	\$48.98	\$2,155.00
大阪東淀ちゃやまち	25	\$48.00	\$1,200.00
高槻西	19	\$47.37	\$900.00
大阪鶴見	34	\$47.06	\$1,600.00
大東	38	\$47.01	\$1,786.43
吹田江坂	27	\$46.29	\$1,249.92
大阪梅田	33	\$45.73	\$1,508.97
大阪堂島	39	\$44.64	\$1,740.96
大阪咲洲	18	\$44.44	\$800.00
千里	29	\$42.57	\$1,234.41
豊中南	21	\$40.82	\$857.12
高槻	51	\$40.35	\$2,057.91
大東中央	20	\$37.50	\$750.00
箕面	29	\$32.91	\$954.47
高槻東	38	\$27.82	\$1,057.09
香里園	15	\$27.27	\$409.05
池田くれは	31	\$27.13	\$841.11
守口	43	\$26.37	\$1,134.00
東大阪みどり	21	\$25.51	\$535.69
大阪みおつくし	8	\$25.00	\$200.00
大阪イブニング	15	\$9.65	\$144.81
大阪アーバン	29	\$8.62	\$250.01
大阪梅田東	37	\$6.76	\$250.00
大阪水都	45	\$5.95	\$267.86
大阪大淀	40	\$0.00	\$0.00

7月期初	地区平均	ポリオ・プラス基金寄付合計
3,574	\$119.79	\$428,134.37

2018-19年度 米山奨学会 寄付状況

2019年3月末日現在

クラブ名	普通寄付	特別寄付	合計	会員数 (1月1日)	寄付者数 (特別寄付)		特別 寄付者 割合	個人平均 寄付額
					個人	法人		
池田くれは	155,000	1,752,000	1,907,000	32	25	0	78.1%	59,593
大阪中之島	315,000	1,695,000	2,010,000	34	35	0	102.9%	59,117
大阪リバーサイド	330,000	1,460,000	1,790,000	34	22	0	64.7%	52,647
東大阪	182,500	2,945,000	3,127,500	73	60	1	82.2%	42,842
大阪城東	185,000	1,135,000	1,320,000	36	38	0	105.6%	36,666
守口ブニング	117,500	700,000	817,500	24	24	0	100.0%	34,062
大阪東	726,000	3,530,000	4,256,000	125	130	1	104.0%	34,048
吹田	302,500	1,740,000	2,042,500	60	58	0	96.7%	34,041
吹田西	240,000	1,380,000	1,620,000	48	46	0	95.8%	33,750
大阪うつば	180,000	1,020,000	1,200,000	36	35	0	97.2%	33,333
大阪梅田	167,500	910,000	1,077,500	34	33	0	97.1%	31,691
大阪淀川	265,000	565,000	830,000	27	27	0	100.0%	30,740
大阪咲洲	90,000	460,000	550,000	18	15	1	83.3%	30,555
八尾中央	60,000	302,000	362,000	12	10	0	83.3%	30,166
東大阪中央	90,000	450,000	540,000	18	15	0	83.3%	30,000
大阪東南	170,000	850,000	1,020,000	34	34	0	100.0%	30,000
茨木	590,000	278,000	868,000	29	16	0	55.2%	29,931
大阪東淀ちゃやまち	125,000	600,000	725,000	25	24	0	96.0%	29,000
豊中南	105,000	500,000	605,000	21	16	0	76.2%	28,809
東大阪東	310,000	1,560,000	1,870,000	65	37	1	56.9%	28,769
大阪南	680,000	4,275,000	4,955,000	177	126	0	71.2%	27,994
東大阪西	91,500	748,000	839,500	30	25	0	83.3%	27,983
豊中	216,000	752,000	968,000	35	26	2	74.3%	27,657
八尾	310,000	1,340,000	1,650,000	62	53	0	85.5%	26,612
大東中央	97,500	400,000	497,500	19	16	0	84.2%	26,184
大阪北	1,134,000	3,730,000	4,864,000	189	87	53	46.0%	25,735
大阪心斎橋	192,500	793,000	985,500	39	39	0	100.0%	25,269
大阪堂島	195,000	815,577	1,010,577	40	39	0	97.5%	25,264
高槻東	300,000	629,000	929,000	37	37	0	100.0%	25,108
吹田江坂	137,500	560,000	697,500	28	28	0	100.0%	24,910
大阪難波	345,000	1,050,000	1,395,000	57	55	0	96.5%	24,473
守口	170,000	849,000	1,019,000	42	43	0	102.4%	24,261
大阪御堂筋本町	222,500	845,000	1,067,500	45	42	0	93.3%	23,722
千里	150,000	580,000	730,000	31	19	0	61.3%	23,548
大阪	1,325,000	4,976,000	6,301,000	272	143	0	52.6%	23,165
枚方	250,000	885,000	1,135,000	49	45	4	91.8%	23,163
池田	240,000	429,000	669,000	29	28	0	96.6%	23,068
豊中千里	281,250	560,000	841,250	38	7	0	18.4%	22,138
大阪柏原	135,000	450,000	585,000	27	27	0	100.0%	21,666
大阪西南	552,500	1,817,548	2,370,048	112	65	0	58.0%	21,161
摂津	167,500	520,000	687,500	33	35	0	106.1%	20,833
大阪船場	222,000	518,000	740,000	36	37	0	102.8%	20,555



クラブ名	普通寄付	特別寄付	合計	会員数 (1月1日)	寄付者数 (特別寄付)		特別 寄付者 割合	個人平均 寄付額
					個人	法人		
大阪西	512,500	1,583,000	2,095,500	102	47	0	46.1%	20,544
大阪中央	230,000	674,100	904,100	46	44	0	95.7%	19,654
大阪西北	202,500	560,000	762,500	39	15	0	38.5%	19,551
大東	185,000	555,000	740,000	38	37	0	97.4%	19,473
高槻西	92,500	239,063	331,563	18	19	0	105.6%	18,420
千里メイプル	100,000	257,000	357,000	20	19	0	95.0%	17,850
大阪鶴見	167,500	400,000	567,500	33	19	0	57.6%	17,196
東大阪みどり	110,000	270,000	380,000	23	9	0	39.1%	16,521
茨木西	142,500	320,000	462,500	28	29	0	103.6%	16,517
八尾東	135,000	305,000	440,000	27	22	0	81.5%	16,296
大阪大手前	168,000	270,000	438,000	27	27	0	100.0%	16,222
交野	87,500	488,000	575,500	36	29	0	80.6%	15,986
大阪天満橋	130,000	650,000	780,000	49	52	0	106.1%	15,918
大阪天王寺	230,000	460,000	690,000	45	46	0	102.2%	15,333
箕面千里中央	107,500	220,000	327,500	22	16	0	72.7%	14,886
茨木東	185,000	330,050	515,050	37	30	1	81.1%	13,920
香里園	60,000	144,100	204,100	15	15	0	100.0%	13,606
大阪大淀	200,000	324,950	524,950	40	32	0	80.0%	13,123
大阪フレンド	90,000	235,000	325,000	25	12	0	48.0%	13,000
寝屋川	190,000	300,000	490,000	38	3	0	7.9%	12,894
大阪城南	240,000	360,000	600,000	47	10	0	21.3%	12,765
箕面	147,500	233,000	380,500	30	22	0	73.3%	12,683
高槻	255,000	370,000	625,000	51	25	0	49.0%	12,254
新大阪	170,000	202,000	372,000	34	19	0	55.9%	10,941
大阪城北	282,500	300,000	582,500	58	3	0	5.2%	10,043
門真	160,000	160,000	320,000	32	32	0	100.0%	10,000
大阪ネクスト	135,000	115,000	250,000	25	4	0	16.0%	10,000
大阪ユニバーサルシティ	172,500	170,000	342,500	35	34	0	97.1%	9,785
大阪イブニング	75,000	60,000	135,000	15	3	0	20.0%	9,000
大阪梅田東	180,000	115,000	295,000	35	2	0	5.7%	8,428
大阪平野	227,500	138,000	365,500	47	7	0	14.9%	7,776
くずは	222,000	362,000	584,000	80	83	0	103.7%	7,300
大阪アーバン	142,500	0	142,500	27	0	0	0%	5,277
大阪北梅田	312,500	0	312,500	60	0	0	0%	5,208
大阪なにわ	70,000	0	70,000	14	0	0	0%	5,000
大阪帝塚山	220,000	0	220,000	44	0	0	0%	5,000
大阪そねざき	101,500	0	101,500	33	0	0	0%	3,075
大阪水都	66,000	0	66,000	42	0	0	0%	1,571
大阪みおつくし	0	0	0	14	0	0	0%	0
合計	18,625,750	62,524,388	81,150,138	3,643	2,488	64	68.3%	22,275



2019年4月度 会員数・出席報告

I M 組	クラブ名	7月期 初会員 数	4月末会員数 全員	女性	入会 者数 累計	退会 者数 累計	増減	例 会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
I M 第 1 組	池田	31	30	2	1	2	-1	4	90.18	86.61
	池田くれは	31	32	4	2	1	1	4	95.86	94.08
	箕面	29	30	3	2	1	1	4	87.49	82.60
	箕面千里中央	21	22	4	1	0	1	3	78.55	74.53
	大阪水都	45	44	13	11	12	-1	2	89.74	73.07
	大阪中央	46	49	5	4	1	3	4	88.55	76.39
	大阪北梅田	63	60	6	2	5	-3	4	72.30	62.49
	大阪北	188	189	0	5	4	1	4	80.10	61.23
	大阪大淀	40	41	0	1	0	1	3	90.29	78.61
	大阪そねざき	29	32	20	5	2	3	4	84.23	81.43
	大阪梅田	33	35	7	3	1	2	4	85.92	75.56
	大阪梅田東	37	33	0	0	4	-4	3	80.12	69.56
	豊中	36	37	2	2	1	1	4	76.50	70.75
	豊中千里	37	37	3	2	2	0	4	81.29	74.70
	豊中南	21	22	2	1	0	1	3	84.13	76.19
	小計	687	693	71	42	36	6		84.35	75.85
I M 第 2 組	茨木	28	30	4	3	1	2	4	85.85	74.48
	茨木東	37	37	5	0	0	0	4	76.40	66.20
	茨木西	27	30	4	4	1	3	4	88.33	81.74
	大阪東淀ちゃやまち	25	24	3	0	1	-1	4	91.18	76.47
	大阪淀川	28	26	5	1	3	-2	3	88.45	77.92
	千里	29	31	2	3	1	2	4	78.31	66.11
	千里メイプル	20	20	4	0	0	0	4	78.21	75.64
	摂津	33	34	2	4	3	1	3	93.47	79.36
	新大阪	34	34	1	0	0	0	4	84.85	80.14
	吹田	61	60	9	0	1	-1	4	98.69	91.74
	吹田江坂	27	29	2	2	0	2	4	100.00	88.13
	吹田西	48	48	2	2	2	0	4	100.00	86.78
	高槻	51	50	6	1	2	-1	4	91.65	75.12
	高槻東	38	38	2	1	1	0	4	89.64	82.58
	高槻西	19	17	0	0	2	-2	4	98.53	91.18
	小計	505	508	51	21	18	3		89.57	79.57
I M 第 3 組	大東	38	39	0	3	2	1	3	95.04	79.23
	大東中央	20	22	12	3	1	2	3	79.22	69.44
	枚方	49	47	1	2	4	-2	4	82.52	68.88
	門真	30	31	6	2	1	1	4	98.28	90.85
	交野	34	35	1	2	1	1	4	74.31	65.48
	香里園	15	16	0	1	0	1	3	88.88	84.44
	くずは	74	82	2	9	1	8	3	64.38	58.75
	守口	43	42	5	0	1	-1	4	73.67	65.95
	守口イブニング	23	24	5	1	0	1	3	81.94	65.28
	寝屋川	39	39	4	1	1	0	3	84.37	76.37
	大阪東	117	124	1	15	8	7	4	92.07	77.99
	大阪城東	37	37	8	1	1	0	4	84.50	74.41
	大阪城北	54	60	7	6	0	6	4	83.21	68.95
	大阪鶴見	34	33	3	1	2	-1	4	76.25	72.32
	小計	607	631	55	47	23	24		82.76	72.74

I M 組	クラブ名	7月期 初会員 数	4月末会員数 全員	女性	入会 者数 累計	退会 者数 累計	増減	例 会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
I M 第 4 組	東大阪	73	73	0	3	3	0	4	89.83	81.03
	東大阪東	62	65	4	3	0	3	4	71.90	62.82
	東大阪西	31	30	0	1	2	-1	3	79.13	70.07
	東大阪中央	18	18	0	0	0	0	3	91.66	89.58
	東大阪みどり	21	22	0	2	1	1	4	64.77	52.27
	大阪柏原	27	27	2	0	0	0	3	97.33	94.82
	大阪御堂筋本町	44	47	4	5	2	3	4	86.25	71.97
	大阪難波	58	59	0	2	1	1	4	82.55	69.95
	大阪なにわ	14	14	2	0	0	0	4	87.31	78.97
	大阪ネクスト	27	25	8	0	2	-2	4	53.00	49.00
	大阪南 (内なみはや衛星)	170 (8)	180 (1)	7	15	5	10	4	82.13	69.61
	八尾	58	62	0	4	0	4	4	86.43	84.55
	八尾中央	12	11	0	0	1	-1	4	81.82	68.18
	八尾東	27	27	1	0	0	0	4	73.97	66.96
	小計	642	660	28	35	17	18		80.58	72.13
I M 第 5 組	大阪堂島	39	41	3	3	1	2	2	87.83	68.29
	大阪フレンド	21	25	7	13	9	4	3	90.29	82.18
	大阪みおつくし	8	14	8	8	2	6	2	57.10	57.10
	大阪西北	42	39	0	0	3	-3	4	84.45	71.59
	大阪リバーサイド	31	33	7	3	1	2	4	96.63	83.27
	大阪船場	36	35	1	2	3	-1	4	90.50	77.00
	大阪心斎橋	38	39	0	2	1	1	4	94.94	84.25
	大阪西南	109	113	33	6	2	4	4	90.09	64.82
	大阪ユニバーサルシティ	34	38	4	4	0	4	3	80.18	68.47
	大阪アーバン	29	28	5	1	2	-1	4	84.22	82.14
	大阪うつぼ	36	36	4	2	2	0	4	93.16	84.96
	大阪西	100	102	0	4	2	2	3	77.16	69.83
	小計	523	543	72	48	28	20		85.55	74.49
I M 第 6 組	大阪	258	262	2	20	16	4	4	76.20	57.00
	大阪イブニング	15	15	3	0	0	0	4	73.33	61.67
	大阪平野	44	48	2	6	2	4	4	95.57	72.65
	大阪城南	46	51	0	5	0	5	4	100.00	91.70
	大阪中之島	29	35	1	7	1	6	4	91.42	81.42
	大阪大手前	27	27	3	1	1	0	4	85.88	73.98
	大阪咲洲	18	18	1	1	1	0	4	87.49	84.71
	大阪東南	34	37	3	3	0	3	4	70.95	65.73
	大阪天満橋	50	49	0	2	3	-1	4	87.08	81.40
	大阪天王寺	46	51	0	8	3	5	4	92.97	88.66
	大阪帝塚山	43	43	3	2	2	0	4	84.61	80.02
	小計	610	636	18	55	29	26		85.95	76.27
合計	クラブ名	7月期 初会員 数	全員	女性	入会 者数 累計	退会 者数 累計	増減		出席率	ホームクラブ 出席率
	81	3,574	3,671	295	248	151	97		84.8	75.2

※()内は衛星クラブの会員数



コーディネーター NEWS

2019年6月号

発行：Zones 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

第3ゾーンでは2018年11月から19年3月にかけて、GETS・国際協議会ご参加のお忙しい中、ガバナーエレクトの皆様方に「現在の地区の“地区・クラブの戦略計画委員会(ビジョン委員会)の設置状況”“地区・クラブの戦略計画(ビジョン)立案状況”」などについてのアンケート調査を行いました。その概要については4月のRIZ1・2・3ゾーン会員基盤向上セミナーでお話を致したところです。地区戦略計画委員会は、Z3内の11地区中10地区が既に設置されています。未だの1地区についても現在設立に向け検討を重ねているようです。設立している10地区のうち8地区が活動を開始している、ことです。

クラブ戦略計画委員会につきましても、9地区からデータをお寄せ戴きました。最も多い地区では88%のクラブが委員会を設けています。60%台が2地区、30～40%台が3地区、20%台が2地区、0%が1地区、不明が2地区でした。地区ビジョン(地区中長期計画)を策定している地区は11地区中6地区、検討中が2地区、未決定が3地区あります。クラブに中長期計画を策定して戴くためにも地区が率先して手本を示す必要があるでしょう。

クラブビジョン(中長期計画)を策定している地区内クラブの76%を筆頭に、58、55、38%が2地区、33、30、20、0%という結果でした。未確認が2地区ございました。各地区が65～70%台に乗せて戴くように希望を致します。

クラブに明確な目標があれば活動計画や方向性を決めることができると考えます。目標策定のためには、これまでの活動状況、会員の関心、目標達成に必要な人材や資金を検討する必要があります。そのためには「クラブの強み」「クラブの弱点」などの内部調査が必要でしょう。それに加えクラブを取り巻く状況、或いは奉仕活動の受益者の調査などの外部因子の調査も必要でしょう。それにより地区・クラブの3～5年後に向けた目標・ビジョンが設定できるのです。そして、ビジョン策定後においては、定期的な検証をする事を決して忘れないことです。検証がないとこのビジョンは頓挫する可能性が十分に考えられます。ビジョン＝戦略計画があるクラブは、会員の満足度が高く、ロータリーに対する思い入れも強く、それがより高い会員維持率に繋がるとも言われています。

自らの地区、自らのクラブが未来に向け発展し続けるために自らの背丈に合ったビジョンを策定し、それに向け会員一同が結束されることをお願い申し上げます。

第3ゾーンロータリーコーディネーター 高島 凱夫 (大阪中之島RC)

変化を受け入れる

RI理事会は2017年6月新しいビジョンを採択し、2018年6月の理事会と管理委員会において、新しい戦略計画を承認されました。この計画は2019年7月1日からスタートします。RI会長のテーマは2017-18年度イアンH・S・ライズリー会長の「ロータリー：変化をもたらす」、2018-19年度バリー・ラシン会長の「インスピレーションになろう」、そして、2019-20年マーク・ダニエル・マローニー会長の「ロータリーは世界をつなぐ」となっています。それぞれの会長年度において、新しいビジョンに向けてRI戦略計画を推進されていることがわかります。新しい戦略計画の柱は、ロータリーをさらに明るい未来へ導くために革新性と柔軟性を駆使することです。ロータリーは年々変化しながら発展しつつあります。地区やクラブにおける戦略計画の進捗状況はどうでしょうか。

ロータリー公共イメージコーディネーターの目的は、ロータリー内外でロータリアンを「世界を変える行動人」として描き出す影響力の強いストーリーを特定し、効果的に発信する能力をクラブと地区が強化するのを援助することで、ロータリー戦略計画を積極的に促進することです。革新性には、変革を起こすテクノロジーもあります。これからのロータリーにはICTやネットワークの広がりが必要不可欠ものになります。そのために、My Rotaryのロータリークラブ・セントラルやブランドリソースセンター、ラーニングセンターなどの充実が図られていますが、My Rotaryへの登録率の低迷は重要な課題となります。

ロータリーの会員がロータリーやクラブについてどう語るかによって、ロータリーとその活動や基本理念に対する市民の認識が形づくられます。しっかりとした公共イメージが築かれれば、地域社会や世界の課題に果敢に取り組む「行動人」としてのロータリアンとしての姿を、全世界に一貫したかたちで、地域社会に知ってもらうことができます。

これからは、ロータリーの公共イメージを向上させるために、クラブがマスメディアや広報などを利用してロータリーの奉仕プロジェクトのストーリーを地域の市民に「世界を変える行動人」として伝えることが大切です。また、ソーシャルメディアやMy Rotaryのロータリーショーケースなどを活用することによって、「ロータリーは世界をつなぐ」を実現することになります。

次期第3ゾーンロータリー公共イメージコーディネーター 山下 皓三 (鹿児島西RC)

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイトよねやま

2019.5.13

Vol.230

台湾の学友、栄誉ある賞に輝く



【日経アジア賞】台湾海洋大学終身教授の廖一久さん（1965-68／田原RC）が、第24回日経アジア賞（科学技術部門）を受賞しました。同賞は、日本経済新聞社が新聞創刊120周年を記念して1996年に創設したもので、経済、科学技術、文化・社会の3部門でアジアの発展と繁栄に貢献した人々を



たたえる目的で、各部門1人または1団体を毎年表彰。今回で24回目となります。

「エビ養殖の父」として知られる廖さんは、平成26年度外国人叙勲において旭日中綬章を受章。最近のニュースとして、台湾の「廖一久院士之友會」（廖一久院士の友の会）では、文物館を設立、その建設費を募集中とのことです。今回の表彰式は、来る5月29日に東京の帝国ホテルにて行われます。栄えある受賞、おめでとうございます！

廖一久さんからのメッセージ

今回、第24回日経アジア賞・科学技術部門に選ばれたことは、私が貴国に留学し、学んだ科学技術を母国台湾の水産養殖産業に貢献したこと、およびアジア各国に息長く大きな貢献を続けている点が強調されたことだと思います。留学中、米山奨学生に選ばれたことが大きな契機だと思います。2018年、ロータリー米山記念奨学会財団設立50周年記念式典にて、19,808人（当時）の米山学友代表としてご挨拶させていただいたことも大事なことだと思います。私の成長段階において多くの恩師のご鞭撻、友人達および米山の皆様の励ましを忘れることは出来ません。そして今日まで私を育て、暖かく見守ってくれた両親、家族、親戚に、心から感謝いたします。



【経済省国家産業革新賞（台湾）】

台湾・経済省による第6回国家産業革新賞（原文：國家産業創新獎）の授賞式が4月10日に行われ、国立政治大学商学研究科の教授を務める米山学友、呉安妮さん（東京三鷹RC）が女性賞を受賞、陳建仁副総統からトロフィーが授与されました。

同賞は台湾産業界のオスカーとして知られ、産業界に甚大な貢献をした者に贈られる最高の栄誉です。呉さんは33年にわたって新管理会計システム「AVM(Activity Value Management)」の

理論研究と実践検証を重ね、台湾における新管理会計制度を開発。このAVMを導入し、呉さんがコンサルティングをした企業では収益が大幅にアップしているとのことです。呉さんは、台湾米山学友会の推薦で来日し（海外学友会推薦奨学金：SY-A奨学金）、2003年7月から翌年2月末まで一橋大学で研究活動を行う期間、米山奨学生となりました。「台湾に経済的奇跡を起こしたい。AVMでより多くの台湾企業を助け、人材を育て、国に貢献したい」と、呉さんは語っています。

寄付金速報 — 残り2カ月、さらなる支援を —

4月までの寄付金は前年同期と比べて2.1%減（普通寄付金：0.5%減、特別寄付金：2.9%減）約2,650万円の減少となりました。

10連休という長いGWを控えた影響もあつてか、前月よりも減少幅が広がり、また、直近5年間の同期累計平均額と比較しても、今月の累計額は約230万円下回る結果となりました。

今年度も残すところ2カ月。ロータリアンの皆様の変わらぬご支援に、厚く御礼申し上げます。なお、今年度（半期ごとの納入クラブは後期分）の普通寄付金をまだ送金していないクラブがありましたら、お早目にお送り下さいますようお願い申し上げます。

米山学友が絵画大賞を受賞 — 上野の森美術館大賞展 —

米山学友の張媛媛さん（2018-19／東京江北RC）が「第37回 上野の森美術館大賞展」で絵画大賞を受賞しました。

同展は、素材の違いや抽象・具象といった既成の尺度にとらわれず、個性豊かな作家を顕彰する全国公募の展覧会で、今回は入選作品142点（応募は843点）の中から、張さんの作品《トト曼荼羅》（エンカウスティーク・岩絵具）が最高賞の絵画大賞に選ばれました。

この作品は、古代ローマに紀元を持つエンカウスティーク（焼き付けた蜜蝋）技法と中国古来の遠近法を用い、つつ現代の要素を取り入れたもので、審査にあたった委員からは「描かれた魚のこの呑気で楽しげな表情は他にはないもの」「画肌は日本画の古画のような風合いで、僅かな色彩の岩絵具



のみで極力薄く描き切っているところに魅力がある」等、高い評価を受けました。

張さんはこの3月に東京藝術大学大学院を卒業。「米山奨学生としてロータリアンの方々と接し、頑張る力と沢山のエネルギーをいただいた。米山奨学金がなければ、この作品は完成しえなかったと思っています」と、真剣なまなざしで感謝を述べました。

上野での展示は5月8日で終了しましたが、巡回展として京都文化博物館で6月18日

（火）～23日（日）まで展示されます。今回

の大賞受賞により、2021年に個展を開催することも決定したそうです。今後の活躍が期待される若い作家に、今後も声援をよろしくお願い致します。

授賞式（中央が張さん）にて、東京江北RC会長・カウンセラーご夫妻、東京学友会梁理事長、横浜国大教授と。

博士号取得状況 — ご報告お待ちしております —

2018 学年度（2018 年 4 月～2019 年 3 月）に博士号を取得した奨学生・学友は 35 人、これまでの累計では 3,711 人となりました（5 月 10 日現在）。

米山記念奨学会では、博士号を取得した奨学生・学友に、お祝いの腕時計をお贈りしています（奨学期間終了後の取得でもOK!）。名前入りの、世界にただ一つの腕時計となっており、大変好評です。博士号を取得した奨学生・学友の皆さんは、米山事務局に報告してください。

- お届け先は、原則として世話クラブです
- 完成まで約 2 週間かかります

申請方法

「学位記の写真」が「学位取得証明書」を世話クラブ経由で米山奨学会へ FAX またはメールでお送りください。

（FAX：03-3578-8281／Eメール：scholars@rotary-yoneyama.or.jp）



ぜひ世話クラブの例会で贈呈を！

文字盤の裏に
お名前が入ります



敬 弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

北田 他実夫 会員 （高槻東RC）

2019年5月10日 逝去 享年81歳

会長、副会長、幹事、地区ガバナー補佐

米山功労者（マルチプル）、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

お知らせ

■大阪御堂筋本町RC

HPアドレス変更

新アドレス <https://omh-rc.jp>

月信編集委員会からのお願い

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAX またはE-mail にてお願い致します。
折り返し、できるだけ早くご連絡致します。
- 投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。
- 物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。

月信編集委員会

- | | | |
|----------|-------|------------|
| ●ガバナー | 山本 博史 | (大阪南RC) |
| ●地区代表幹事 | 宮里 唯子 | (茨木西RC) |
| ●地区副代表幹事 | 山本 和良 | (大阪南RC) |
| ●担当地区幹事 | 横尾 国治 | (大阪南RC) |
| ●地区幹事 | 木村 芳樹 | (大阪南RC) |
| ●地区幹事 | 栗原 大 | (大阪フレンドRC) |
| ●事務所員 | 井上 望美 | |

2018 - 19年度
国際ロータリー 第2660地区

ガバナー事務所のご案内

●事務所スタッフ

ガバナー	山本 博史
地区代表幹事	宮里 唯子
地区副代表幹事	飯井 克典
	山本 和良
事務所長	五味 千秋
事務所員	栗正 久美
	井上 望美
	船橋 美紗子
	杉本 亜鶴巳
	武井 知子

●所在地

〒541-0052
大阪市中央区安土町1-5-11
トヤマビル東館6階
TEL 06-6264-2660
FAX 06-6264-2661
E-mail gov@ri2660.gr.jp

●ホームページ

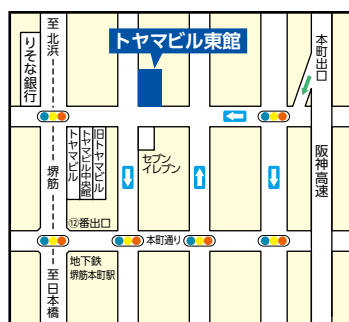
<http://www.ri2660.gr.jp/>

●勤務時間

9:30~18:00

●休日

土曜、日曜、祝日



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 12番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております。

最多 36名

詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。



国際ロータリー 第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6階

TEL : 06-6264-2660 FAX : 06-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660

Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 Japan

TEL : +81-6-6264-2660 FAX : +81-6-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp